

申請書類① 自筆でご記入、ご捺印後、必ずコピーし、お手元に保管してください。

※消えるボールペン、鉛筆で記入しないでください。

記入例

総合支援資金特例貸付借入申込書

この欄は担当職員が記入します		必ず自筆の署名をお願いします				
借入申込者	フリガナ	キタムラ イチロウ	性別	男	市町村社協 都道府県社協	
	氏名	北村 一郎	性別	口女	令和 年 月 日 令和 年 月 日	
	フリガナ				大正・昭和・平成 58年 4月 30日 (37)歳	
	住所	〒114-0021 北区岸町1-6-17 コーポ岸町201号			電話番号(連絡先) 固定 03-3907-9494 携帯 090-1234-5678	
	勤務先名称 または職業	無職		勤務先等 住所	〒 電話 ()	
世帯の状況	氏名		続柄	年齢	生年月日	
	1			本人	(凡例) 大正=T、昭和=S、 平成=H、令和=R	
	2	フリガナ 北村 花子	夫・妻・子・ 父・母・ その他	37	T · S · H · R 58年 4月 30日	主婦
	3	フリガナ 北村 太郎	夫・妻・子・ 父・母・ その他	5	T · S · H · R 27年 8月 15日	幼稚園
	4	フリガナ 北村 次郎	夫・妻・子・ 父・母・ その他	2	T · S · H · R 30年 9月 1日	複数世帯の場合…20万円以内 単身世帯の場合…15万円以内
その他 名						
借入理由	新型コロナウイルスの影響で、会社の業績が悪化し、収入が減少したことから、緊急小口資金の貸付を利用していましたが、会社から解雇を受け、就労収入がなくなったため、総合支援資金の貸付を申し込むこととした。					
借入希望額	借入月額	200,000 円	借入期間	借用月額×借用期間	600,000 円	
返済が猶予される 据置期間	ア	希望がない場合はアを選択してください ア以外を希望する場合は、アを二重線で消し、 イに希望する期間を記入してください	期間	ア 120か月 イ. その他	返済する期間	
貸付金振込先	金融機関 口座番号	郵便 ●●●●●●	又店名 支店	預金種別 預金種別	普通・□当座 キタムラ イチロウ	
緊急小口資金特例貸付の 利用実績	ア. 利用した (借入額 20 万円)		借入期間は記入しないでください。 初回の貸付交付日(貸付金が振り込まれた日)が属する月を含めて3か月間です。 申請書類の到着日により、貸付金の交付日が異なります			
東京都社会福祉協議会長 殿						
<p>○私は別添留意事項を承認のうえ、上記のとおり総合支援資金特例貸付を借り入れたく申し込みます。 ○貸付け後は、早期自立に努めます。 ○私は現在、生活保護を受給していません。 ○私は現在、自己破産の手続きを行っていません。 ○本貸付金を事業の運転資金として使用しません。 ○私以外の世帯の者は、本特例貸付の借入を行っていません。 ○記入した個人情報については、本制度に必要な範囲で、第三者に提供することに同意します。 ○私は、貴社会福祉協議会が、貸付けに必要な範囲で、全国社会福祉協議会、他の都道府県社会福祉協議会、自治体、公共職業安定所、自立相談支援機関、家計相談支援機関等の関係機関に照会し、私の個人情報の提供を受けることに同意します。 ○私及び私の世帯の者は、暴力団員ではありません。また、借入期間中においても暴力団員にはなりません。私は、貴社会福祉協議会が必要に応じ官公署等から私又は私の世帯員に係る暴力団員該当制情報の提供を求めるに同意します。 〔暴力団とは、「暴力団による不当な行為の防止等に関する法律」(平成3年法律第77号)第2条第2号にあるとおり、「その団体の構成員(その団体の構成団体の構成員を含む。)が集団的に又は常習的に暴力的不法行為等を行うことを助長するおそれがある団体」を指します。〕 ○貸付審査の結果、貸付不承認となった場合、理由は開示されないことに同意します。</p>						
令和 2 年 5 月 25 日						
必ず、自筆・押印をお願いします						
借入申込者 北村 一郎 (印)						